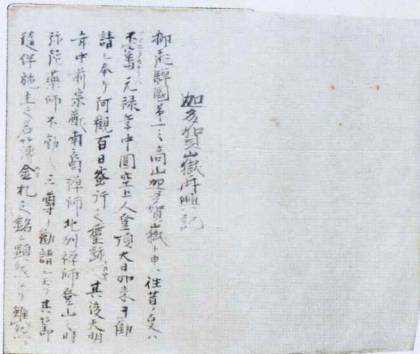
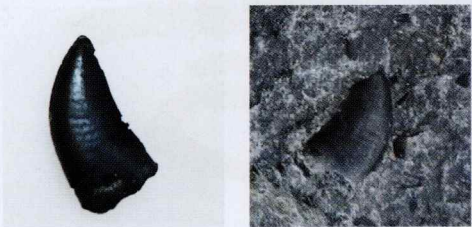


りふろふたふた
ふたふた
ふたふた

「北アルプス連峰」富田令禾筆



迦多賀嶽再興記(本覚寺蔵)



ヴェラキロプトルの歯の化石(個人蔵)



ピッケル(飛騨産)

ひだびとにとっての山とは?

面積の92%が森林の高山市は、東に飛騨山脈、西に白山があり、それ以外にも多くの山を見ることができます。山は神が宿る場所として人々に崇拝され、僧や山伏の修業の地であったほか、そこに住む人々にとっては自然資源の活用や食物の採取など、生活する上で欠かせない場所でもありました。明治時代以降は、来日した外国人技師らによって趣味で楽しむ登山が広まり、観光資源としても活用されるようになりました。

本展では、本年3月に発刊された『高山市史 飛騨の山岳と自然の恵み編』を基に、飛騨の山の成り立ちや、登山の歴史、山を描いた作品などを展示します。人はなぜ山に登ったのかを考えつつ、美しい飛騨の山々に思いを馳せてみてはいかがでしょうか。



観光・登山パンフレット

～ 特別展開連事業①～

記念講演会

講 師：木下喜代男氏
(飛騨山岳会)
開催日：9月11日(土)
午後1時30分から
場 所：まちの博物館
研修室
定 員：40人(抽選)
申 込：まち博へ9月6日(月)
までに電話、FAX、
メールなどで申し込み

～ 特別展開連事業②～

飛騨のこわい昔話
おそが話をきいてみませんか

講 師：飛騨のかたりべ
いろいろばた
開催日：8月14日(土)
午後6時30分から
場 所：まちの博物館
酒蔵ホール
対 象：小学校1年生～6年生
定 員：20人(抽選)保護者
同伴可
申 込：まち博へ8月8日(日)
までに電話、FAX、
メールなどで申し込み

～ 同時期開催～

和本を作ろう!

開催日：8月6日(金)
・7日(土)
両日とも、午後1時30分から
場 所：まちの博物館
研修室
対 象：小学校3年生
～中学生
定 員：各日20人(抽選)
保護者同伴可
申 込：まち博へ7月30日(金)
までに電話、FAX、
メールなどで申し込み

飛騨高山まちの博物館

岐阜県高山市上一之町75番地
Tel：0577-32-1250 Fax：0577-35-1970
メール：machihaku@city.takayama.lg.jp
開館時間：午前9時から午後7時 [入館無料]

